



2022年9月27日

各 位

キーウェアソリューションズ株式会社  
代表取締役社長 三田 昌弘  
(コード番号：3799 東証スタンダード)  
問い合わせ先 経営企画部長兼広報IR室長 後根 桂二  
(電話 03-3290-1111)

### 連結子会社（キーウェア東北株式会社）によるいわぎんリース・データ株式会社のシステム部門の 事業承継に関する吸収分割契約締結のお知らせ

当社の100%子会社であるキーウェア東北株式会社（以下「キーウェア東北」といいます。）は、本日開催の取締役会において、キーウェア東北がいわぎんリース・データ株式会社（以下「いわぎんリース・データ」といいます。）が営むシステム部門の事業（以下「システム事業」といいます。）を会社分割（吸収分割）の方法により承継する吸収分割契約を締結すること（以下「本件吸収分割」といいます。）を決議し、当社は、本日開催の当社取締役会において、本件吸収分割を承認することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件吸収分割は、当社の連結子会社による吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

#### 記

##### 1. 本件吸収分割の理由

当社は、創業以来50年以上にわたり、官公庁、運輸、通信、金融、医療、流通、製造といった多様な分野において、社会インフラを支える情報システムの構築に携わってまいりました。数多くの実績を通じて培った豊富な業種・業務ノウハウと多種多様なITスキルを基に、ITコンサルティングから、IT導入・構築・運用まで一連のシステムのライフサイクル全般にわたり、お客様のニーズに最適なソリューションを提供しております。また、持続的成長とさらなる収益基盤の強化に向けて、本年5月に5か年中期経営計画「Vision2026」を公表いたしました。当該中期経営計画においては、「プライムビジネス※の拡大」を基本方針の一つに掲げ、お客さまのデジタルトランスフォーメーション(DX)実現を支援するソリューション提供を強化し、顧客基盤の拡大に取り組んでおります。

一方、システム事業をキーウェア東北に事業承継するいわぎんリース・データは、株式会社岩手銀行グループの一員として岩手県内を中心に営業を展開し強固な顧客基盤を共有していることに加え、システム事業の内容は情報処理サービスおよびソフトウェア開発であり、当社グループが展開する事業と高い親和性があります。

システム事業の権利義務を当社子会社であるキーウェア東北へ承継することで、当社グループの東北地域の営業基盤とソリューション提供力の強化が見込めることから、今回の決定に至りました。本件吸収分割により、東北を基盤とする企業の経営課題の解決及び地域の持続可能なまちづくりに貢献するとともに、当社グループが目指すプライムビジネス拡大をスピード感をもって実現することが可能になるものと考えております。

※お客さまとの直接契約によりサービスやソリューションを提供する事業

##### 2. 本件吸収分割の要旨

###### (1) 本件吸収分割の日程

取締役会承認決議日（キーウェア東北、いわぎんリース・データ）	キーウェア東北：2022年9月27日 いわぎんリース・データ：2022年9月27日
--------------------------------	--

吸収分割契約締結日	2022年9月27日
株主総会決議日（キーウェア東北）（注）1	キーウェア東北：2022年12月1日（予定）
効力発生日	2023年1月1日（予定）
金銭交付日	2023年1月1日（予定）

（注）1．本件吸収分割は会社法第784条第2項に基づく簡易吸収分割であるため、いわぎんリース・データにおける吸収分割契約に関する株主総会の承認を得ることなく行います。

（2）本件吸収分割の方式

いわぎんリース・データを吸収分割会社とし、キーウェア東北を吸収分割承継会社とする吸収分割を行います。

（3）本件吸収分割に係る割当ての内容

キーウェア東北は、本件吸収分割の対価として金161,500,000円をいわぎんリース・データに対して支払う予定となります。

（4）本件吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はございません。

（5）本件吸収分割により増減する資本金

本件吸収分割によるキーウェア東北の資本金の増減はございません。

（6）承継会社が承継する権利義務

本件吸収分割により、キーウェア東北は、効力発生日において、いわぎんリース・データのシステム事業に関する資産、負債、契約上の地位及びこれらに付随する権利義務のうち、本件吸収分割に係る吸収分割契約に定めるものをいわぎんリース・データから承継いたします。

（7）債務履行の見込み

キーウェア東北は、本件吸収分割の効力発生日以降に弁済期が到来する債務について、その履行を担保するに足りる資産を有しており、債務履行に問題はないものと判断しております。

3．本件吸収分割に係る割当ての内容の算定の考え方

本分割の対価の算定にあたって公正性・妥当性を確保するための手続きの一環として、当社は、算定機関として株式会社ブルータス・コンサルティング（以下、「ブルータス」といいます。）を第三者算定機関として選定し、本分割の対象事業の価値の算定を依頼しました。なお、ブルータスは、当社及びいわぎんリース・データの関連当事者には該当せず、当社及びいわぎんリース・データとの間で重要な利害関係を有しておりません。ブルータスは、対象事業の価値算定にあたって、将来の事業活動の状況を評価するため、当該事業が生み出す将来キャッシュフローの割引現在価値を事業の価値とするDCF法を採用して算定を行いました。

DCF法の算定の前提として、いわぎんリース・データより提示された2020年3月期から2022年3月期の各種財務情報と2023年3月期から2025年3月期までの事業予測を基に、本件吸収分割実施による影響を踏まえ当社が修正を加えた事業予測を基礎としております。承継後に当社グループのプロジェクト管理の導入や各種業種・業務ノウハウおよびITスキルを有効に活用することにより、営業利益は、2023年3月期に約18百万円、2023年3月期から2025年3月期の3年平均では約20百万円を見込んでおります。また、これらに基づきブルータスが算出した本件吸収分割の対価の想定レンジは、133百万円～190百万円となります。

以上の結果をもとに、いわぎんリース・データと協議のうえ、本件吸収分割の対価の額を161.5百万円に決定いたしました。

4. 本件吸収分割の当事会社の概要

	分割会社	分割承継会社		
(1) 名称	いわぎんリース・データ株式会社	キーウェア東北株式会社		
(2) 所在地	岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目5番31号	東京都世田谷区上北沢5-37-18		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 求	代表取締役社長 鈴木 正之		
(4) 事業内容	1. 総合リース業 2. コンピュータによる情報処理サービス 3. ソフトウェアの開発 4. IT機器の販売 5. 前各号に付随する業務	1. コンピュータソフトウェアの開発、販売および貸借 2. 情報処理サービス、情報通信サービスおよび情報提供サービス 他		
(5) 資本金	3,000万円 (2022年3月31日現在)	5,000万円 (2022年7月1日現在)		
(6) 設立年月日	1972年4月1日	2022年7月1日		
(7) 発行済株式数	60,000株 (2022年3月31日現在)	1,000株 (2022年7月1日現在)		
(8) 決算期	3月末	3月末		
(9) 役員員数	102名 (2022年3月31日現在)	4名 (2022年7月1日現在)		
(10) 主要取引先	株式会社岩手銀行 他	—		
(11) 主要取引銀行	株式会社岩手銀行	株式会社三井住友銀行		
(12) 大株主及び持株比率	株式会社岩手銀行 100%	キーウェアソリューションズ株式会社 100%		
(13) 上場会社と当該会社との関係				
資本関係	該当事項はありません。	当社の100%子会社に該当します。		
人的関係	該当事項はありません。	当社から分割承継会社に対して、取締役および監査役を派遣しております。		
取引関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。		
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	当社の連結子会社であるため、関連当事者に該当します。		
(14) 最近3年間の財政状態及び経営成績 (千円)				
	分割会社			分割承継会社
決算期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	(注) 1
純資産	4,024,803	3,984,307	3,360,096	—
総資産	12,707,973	12,793,826	13,306,874	—
1株当たり純資産(円)	69,633	68,932	58,133	—
売上高	4,661,702	4,558,906	4,735,003	—
営業利益	△2,751	△37,435	△476,457	—
経常利益	2,766	△32,466	△472,461	—
当期純利益	△9,911	△36,161	△619,876	—
1株当たり当期純利益(円)	△171	△625	△10,724	—

(注) 1. 分割承継会社は2022年7月1日設立の会社であるため、最近3年間の財政状態及び経営成績について該当事項はありません。

5. 承継する事業の概要

(1) 承継する事業（システム事業）の事業内容

総合リース業を除く全ての事業（コンピュータによる情報処理サービス、ソフトウェアの開発、IT機器の販売等）

(2) 承継する事業の経営成績（2022年3月期）

売上高 504,369千円

営業利益 △54,059千円

経常利益 △54,059千円

(3) 承継する資産、負債の項目及び金額（2022年3月31日基準）

(千円)

承継資産		承継負債	
項目	金額	項目	金額
流動資産	330,981	負債	261,939
固定資産	5,000	純資産	74,042
資産合計	335,981	負債及び純資産計	335,981

6. 本件吸収分割後のキーウェア東北（分割承継会社）の状況

現本店所在地	吸収分割後の本店所在地
東京都世田谷区上北沢5-37-18	岩手県盛岡市内を予定しております。

(注) 名称、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期の変更はありません。

7. 今後の見通し

本件が当社業績に与える影響については軽微であり、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

(参考) キーウェアソリューションズ株式会社

当期連結業績予想（2022年5月13日公表分）及び前期連結実績

(百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2023年3月期)	19,500	670	760	560
前期連結実績 (2022年3月期)	18,427	551	755	556